



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月4日
東

上場会社名 株式会社セブン銀行 上場取引所
 コード番号 8410 URL <https://www.sevenbank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松橋 正明
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企画部長 (氏名) 清水 健 (TEL) 03-3211-3041
 四半期報告書提出予定日 2023年8月8日 配当支払開始予定日 —
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト、機関投資家向け)

(表示単位未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|-------|------|----------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年3月期第1四半期 | 41,246 | 14.9 | 7,751 | 6.1 | 5,310 | 6.3 |
| 2023年3月期第1四半期 | 35,895 | 7.3 | 7,300 | △4.2 | 4,990 | △8.4 |

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 6,332百万円(△0.4%) 2023年3月期第1四半期 6,361百万円(4.9%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-----------------|------------------------|
| 2024年3月期第1四半期 | 円 銭 4.51 | 円 銭 — |
| 2023年3月期第1四半期 | 円 銭 4.24 | 円 銭 — |

(注) 「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|------------------|----------------|-----------|
| 2024年3月期第1四半期 | 百万円 1,503,032 | 百万円 253,779 | % 16.6 |
| 2023年3月期 | 百万円 1,312,273 | 百万円 254,242 | % 19.0 |

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 249,980百万円 2023年3月期 250,630百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|----------|-------------|----------|-------------|--------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| 2023年3月期 | 円 銭 — | 円 銭 5.50 | 円 銭 — | 円 銭 5.50 | 円 銭 11.00 |
| 2024年3月期 | 円 銭 — | 円 銭 5.50 | 円 銭 — | 円 銭 5.50 | 円 銭 11.00 |
| 2024年3月期(予想) | 円 銭 — | 円 銭 5.50 | 円 銭 — | 円 銭 5.50 | 円 銭 11.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|---------|------|--------|-------|---------------------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 88,500 | 19.8 | 12,000 | △17.4 | 29,300 | 24.94 |
| 通期 | 198,500 | 28.0 | 25,500 | △11.8 | 38,300 | 32.62 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|------------|----------------|------------|----------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2024年3月期1Q | 1,179,308,000株 | 2023年3月期 | 1,179,308,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2024年3月期1Q | 5,658,039株 | 2023年3月期 | 3,098,170株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 2024年3月期1Q | 1,175,448,117株 | 2023年3月期1Q | 1,175,367,011株 |

(注) 当社は、役員報酬BIP信託及び株式付与ESOP信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式を、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 業績予想に関する定性的情報 | 4 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (表示方法の変更) | 8 |
| (追加情報) | 8 |
| (重要な後発事象) | 9 |

(別紙) 2023年3月期 第1四半期決算補足資料

※当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。
説明会の音声は、開催後当社WEBサイトで掲載する予定です。

2023年8月4日（金） アナリスト・機関投資家向け決算説明会（電話会議）

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

・当期の経営成績

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の景気は、新型コロナウイルス感染症拡大による行動制限の緩和が進み、経済活動の正常化による個人消費の持ち直しの動きが見られました。一方、エネルギーコストや原材料価格の高騰に伴う物価上昇や為替変動による影響に加え、世界的な金融引締めによる景気への影響が懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社グループは、「安心・安全」なATMサービス等を提供し続ける社会インフラとしての使命を果たすことに努めてまいりました。人流回帰や資金需要の回復によるATM総利用件数増加などにより、当第1四半期連結累計期間の当社連結業績は、経常収益41,246百万円、経常利益7,751百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益5,310百万円となりました。

なお、セブン銀行単体では、経常収益31,880百万円、経常利益8,575百万円、四半期純利益5,732百万円となりました。

(経営成績)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期 連結累計期間 | 当第1四半期 連結累計期間 | 前年同期比 |
|----------------------|------------------|------------------|--------|
| 経常収益 | 35,895 | 41,246 | 14.9%増 |
| 経常利益 | 7,300 | 7,751 | 6.1%増 |
| 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | 4,990 | 5,310 | 6.3%増 |

セグメント別の概況は、以下のとおりであります。

①国内事業セグメント

当第1四半期連結累計期間は、預貯金金融機関の取引件数の増加に加え、当社ATMを利用した各種キャッシュレス決済への現金でのチャージ取引件数が引継ぎ順調に増加したことにより、ATM総利用件数は前年同期を上回る水準で推移いたしました。

2023年6月末現在のATM設置台数は26,985台（2022年6月末比2.3%増）、当第1四半期連結累計期間のATM1日1台当たり平均利用件数は104.4件（前年同期比4.7%増）、ATM総利用件数は255百万件（同7.1%増）となりました。なお、2023年6月末現在の提携金融機関等は655社（注）、第4世代ATMの入替設置は引継ぎ堅調に進捗し、2023年6月末時点での設置台数は14,637台（2022年6月末比26.6%増）となりました。

新型コロナウイルス感染症の影響や個人消費の動向等により、依然として先行き不透明な事業環境が予想されますが、ATMの社会的価値を現金プラットフォームからサービスプラットフォームへと進化させ、社会の変化・お客さまニーズの変化に柔軟に対応したATMプラットフォーム戦略を今後も推進してまいります。

（注）JAバンク及びJFマリンバンクについては、業態としてそれぞれ1つとしております。

| | 2023年3月期 | | 2024年3月期 | |
|-------------------|-----------------|---------|-----------------|------------|
| | 第1四半期 連結累計期間 | 通期 | 第1四半期 連結累計期間 | 通期 (予想) |
| ■ATM1日1台当たり平均利用件数 | 99.7件 | 101.5件 | 104.4件 | 101.2件 |
| ■ATM期間総利用件数 | 237百万件 | 980百万件 | 255百万件 | 1,005百万件 |
| ■ATM台数 | 26,364台 | 26,913台 | 26,985台 | 27,598台 |

株式会社セブン銀行（8410）2024年3月期 第1四半期決算短信（連結）

個人のお客さまの預金口座数は2,826千口座（2022年6月末比9.2%増）と順調に増加し、個人向け預金残高は5,851億円（同4.8%増）、個人向けローンサービスの残高は373億円（同25.9%増）となりました。

また、「セブン銀行後払いサービス」の当第1四半期連結累計期間における取扱高は139億円（前第1四半期連結累計期間比31.8%増）となりました。

当社は社会の変化に伴い顕在化・深刻化する社会課題解決への貢献をビジネス機会と捉え、これまで培ったノウハウに加え、外部企業とも連携し、さまざまなお客さまのニーズに応じた新たな金融サービスを提供することを目指してまいります。

| | 2023年3月期 | | 2024年3月期 | |
|------------|-----------------|----------|-----------------|------------|
| | 第1四半期 連結累計期間 | 通期 | 第1四半期 連結累計期間 | 通期 (予想) |
| ■個人口座数 | 2,585千口座 | 2,755千口座 | 2,826千口座 | 3,047千口座 |
| ■個人向け預金残高 | 5,581億円 | 5,756億円 | 5,851億円 | 6,402億円 |
| うち普通預金残高 | 4,313億円 | 4,526億円 | 4,631億円 | — |
| うち定期預金残高 | 1,268億円 | 1,229億円 | 1,220億円 | — |
| ■個人向けローン残高 | 296億円 | 351億円 | 373億円 | 440億円 |

②海外事業セグメント

米国における当社連結子会社のFCTI, Inc. は、米国セブン-イレブン店舗内にATMを設置しており、2023年3月末時点のATM設置台数は8,626台（2022年3月末比0.6%減）となりました。

また、FCTI, Inc. の連結対象期間（2023年1～3月）の業績は、低採算ATMの整理による費用削減があったものの、政策金利の上昇に伴う資金調達費用の上昇等により経常収益46.8百万米ドル（前年同期比4.2%増）、経常損失2.9百万米ドル（前年同期間は0.8百万米ドルの経常利益）、四半期純損失2.4百万米ドル（前年同期間は0.5百万米ドルの四半期純利益）となりました。

インドネシアにおける当社連結子会社PT. ABADI TAMBAH MULIA INTERNASIONALは、現地コンビニエンスストア店舗内へのATM設置を推進しており、2023年3月末時点のATM設置台数は6,166台（2022年3月末比87.7%増）と大幅に増加しております。

また、フィリピンにおける当社連結子会社Pito AxM Platform, Inc. は、フィリピン国内のセブン-イレブン店舗へのATM設置が堅調に推移し、2023年3月末時点のATM設置台数は2,397台（2022年3月末比60.1%増）となっております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

総資産は1,503,032百万円となりました。このうちATM運営のために必要な現金預け金が1,085,603百万円と過半を占めております。この他、主として為替決済、日本銀行当座貸越取引の担保等として必要な有価証券が105,327百万円、提携金融機関との一時的な立替金であるATM仮払金が122,804百万円となっております。

負債は1,249,252百万円となりました。このうち主なものは預金であり、その残高（譲渡性預金を除く）は859,455百万円となっております。なお、個人向け普通預金残高は463,116百万円、定期預金残高は122,029百万円となっております。

純資産は253,779百万円となりました。このうち利益剰余金は181,661百万円となっております。

(財政状態)

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 | 当第1四半期連結会計期間 | 増減 |
|-----|-----------|--------------|---------|
| 総資産 | 1,312,273 | 1,503,032 | 190,758 |
| 負債 | 1,058,031 | 1,249,252 | 191,221 |
| 純資産 | 254,242 | 253,779 | △462 |

（3）業績予想に関する定性的情報

当社は、2023年7月1日付で株式会社セブン・カードサービスを連結子会社化いたしました。この連結子会社化による影響を踏まえ、2023年5月12日に発表しました業績予想を修正しております。詳細は、本日公表いたしました「特別利益（負ののれん発生益）の計上並びに業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 現金預け金 | 952,027 | 1,085,603 |
| コールローン | 28,000 | 50,000 |
| 有価証券 | 99,651 | 105,327 |
| 貸出金 | 35,111 | 37,342 |
| 外国為替 | 0 | 0 |
| A T M仮払金 | 98,296 | 122,804 |
| その他資産 | 30,273 | 31,227 |
| 有形固定資産 | 30,256 | 32,298 |
| 無形固定資産 | 34,350 | 34,815 |
| 退職給付に係る資産 | 1,113 | 1,143 |
| 繰延税金資産 | 4,712 | 4,271 |
| 貸倒引当金 | △1,521 | △1,803 |
| 資産の部合計 | 1,312,273 | 1,503,032 |
| 負債の部 | | |
| 預金 | 820,758 | 859,455 |
| 譲渡性預金 | 750 | 650 |
| コールマネー | 50,000 | 195,000 |
| 借入金 | 9,958 | 11,517 |
| 社債 | 85,000 | 85,000 |
| A T M仮受金 | 54,773 | 64,403 |
| その他負債 | 35,282 | 31,348 |
| 賞与引当金 | 826 | 1,138 |
| 退職給付に係る負債 | 15 | 15 |
| 株式給付引当金 | 631 | 673 |
| 繰延税金負債 | 34 | 50 |
| 負債の部合計 | 1,058,031 | 1,249,252 |
| 純資産の部 | | |
| 資本金 | 30,724 | 30,724 |
| 資本剰余金 | 30,864 | 30,864 |
| 利益剰余金 | 182,431 | 181,661 |
| 自己株式 | △900 | △1,616 |
| 株主資本合計 | 243,120 | 241,634 |
| その他有価証券評価差額金 | 500 | 761 |
| 為替換算調整勘定 | 6,783 | 7,368 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 226 | 215 |
| その他の包括利益累計額合計 | 7,510 | 8,345 |
| 非支配株主持分 | 3,611 | 3,799 |
| 純資産の部合計 | 254,242 | 253,779 |
| 負債及び純資産の部合計 | 1,312,273 | 1,503,032 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日) |
|---------------------------------------|---|---|
| 経常収益 | 35,895 | 41,246 |
| 資金運用収益 | 1,116 | 1,475 |
| (うち貸出金利息) | 1,078 | 1,356 |
| (うち有価証券利息配当金) | 11 | 37 |
| 役務取引等収益 | 34,578 | 39,286 |
| (うちATM受入手数料) | 31,795 | 36,032 |
| その他業務収益 | 100 | - |
| その他経常収益 | 100 | 483 |
| 経常費用 | 28,594 | 33,494 |
| 資金調達費用 | 157 | 244 |
| (うち預金利息) | 8 | 7 |
| 役務取引等費用 | 9,195 | 11,564 |
| (うちATM設置支払手数料) | 7,329 | 7,697 |
| (うちATM支払手数料) | 647 | 2,358 |
| その他業務費用 | - | 15 |
| 営業経費 | 18,775 | 21,283 |
| その他経常費用 | 466 | 386 |
| 経常利益 | 7,300 | 7,751 |
| 特別利益 | 5 | 785 |
| 固定資産処分益 | 5 | - |
| 関係会社株式売却益 | - | 785 |
| 特別損失 | 68 | 427 |
| 固定資産処分損 | 68 | 82 |
| 減損損失 | - | 45 |
| その他の特別損失 | - | 299 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 7,237 | 8,110 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,344 | 2,576 |
| 法人税等調整額 | △70 | 192 |
| 法人税等合計 | 2,274 | 2,769 |
| 四半期純利益 | 4,963 | 5,340 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | △27 | 30 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 4,990 | 5,310 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

（単位：百万円）

| | 前第1四半期連結累計期間 （自2022年4月1日 至2022年6月30日） | 当第1四半期連結累計期間 （自2023年4月1日 至2023年6月30日） |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 4,963 | 5,340 |
| その他の包括利益 | 1,398 | 991 |
| その他有価証券評価差額金 | 110 | 260 |
| 為替換算調整勘定 | 1,300 | 741 |
| 退職給付に係る調整額 | △12 | △10 |
| 四半期包括利益 | 6,361 | 6,332 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 6,347 | 6,144 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 14 | 187 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

前第3四半期連結累計期間より、一部の海外連結子会社において従来役務取引等費用に計上しておりました費用を営業経費に計上しております。また、役務取引等費用のうちその他の役務費用に計上していた費用を、ATM設置支払手数料及びATM支払手数料に区分掲記しております。加えて、当第1四半期連結累計期間より、一部の海外連結子会社において従来営業経費に計上しておりました費用を、区分掲記しているATM設置支払手数料として計上しております。

これらは、当該海外連結子会社の事業規模の拡大に伴い、より取引を適切に反映した連結財務諸表の開示を行うために表示方法の変更を行ったものであります。

この表示方法の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書に表示しておりました役務取引等費用9,208百万円、及び区分掲記しているATM設置支払手数料7,130百万円、ATM支払手数料619百万円、並びに営業経費18,762百万円は、それぞれ役務取引等費用9,195百万円、ATM設置支払手数料7,329百万円、ATM支払手数料647百万円、並びに営業経費18,775百万円として組替えております。

(追加情報)

(重要な会計上の見積り)

連結子会社FCTI, Inc.におけるATM設置契約に関連するその他資産、有形固定資産、無形固定資産及び繰延税金資産の見積り

(1) 当第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に計上した金額

| | |
|--------|----------|
| その他資産 | 579百万円 |
| 有形固定資産 | 718百万円 |
| 無形固定資産 | 1,046百万円 |
| 繰延税金資産 | 3,099百万円 |

(2) 識別した項目に係る重要な会計上の見積りの内容に関する情報

連結子会社であるFCTI, Inc.において、7-Eleven, Inc.とのATM設置契約が更新されることを主要な仮定として、その他資産、有形固定資産、無形固定資産の収益性及び繰延税金資産の回収可能性を検討しております。

当該契約の更新は交渉段階にあり一定程度の不確実性が伴います。当該契約の更新がなされなかった事により見積りが実際と異なった場合、当連結会計年度の損益に影響を与える可能性があります。

（重要な後発事象）

（共通支配下の取引）

当社は、2023年4月6日開催の取締役会において、株式会社セブン・フィナンシャルサービス（以下、「7FI」）が所有する株式会社セブン・カードサービス（以下、「7CE」）の発行済株式870,000株（総株主等の議決権に対する割合：98.86%。小数点以下第三位を四捨五入しており、以下同様といたします。）を取得し7CEを連結子会社とすることを決議し、同日付で、7FIとの間で株式譲渡契約を締結いたしました。また、2023年7月1日付で、7CEの株式取得が完了いたしました。

1. 企業結合の概要

(1) 結合当事企業の名称及びその事業の内容

結合企業の名称 : 株式会社セブン・カードサービス
 事業の内容 : クレジットカード事業、電子マネー事業

(2) 企業結合日

2023年7月1日

(3) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

(4) 結合後企業の名称

変更はありません。

(5) 取引の目的を含む取引の概要

・取引の目的

セブン&アイ・ホールディングスの子会社である当社と7CEは、セブン&アイグループの各店舗に来店されるお客様に、利便性の高い金融サービスを提供することを目的に、いずれも2001年に設立されました。設立以来約20年にわたり、両社とも、その目的達成に向けてサービスの拡充に努め、当社は主にATM事業と口座事業で、また7CEはクレジットカード事業と電子マネー事業（nanaco）にて、多くのお客様にご利用いただけるようになりました。

今後は、両社がこれまで培ってきたノウハウ・専門性等を統合、拡充させつつ、各種金融サービスをお客様視点で再整理し、さらに「7iD」で得られた知見等も活かしながら流通小売グループらしい金融サービスの開発やユニークな体験を提供してまいります。

・取引の概要

取得した株式の数 : 870,000株
 取得価額 : 32,000百万円
 取得後の持分比率 : 98.86%

2. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 2019年1月16日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日）に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

2024年3月期 第1四半期決算補足資料

目次

| | |
|-----------------------------|-----|
| 1. 四半期財務諸表(単体) | 補足2 |
| (1) 四半期貸借対照表(単体) | 補足2 |
| (2) 四半期損益計算書(単体) | 補足3 |
| 2. 自己資本比率(国内基準)の状況 | 補足4 |
| (1) 連結自己資本比率(国内基準)の状況 | 補足4 |
| (2) 単体自己資本比率(国内基準)の状況 | 補足4 |

1. 四半期財務諸表(単体)

(1) 四半期貸借対照表(単体)

(単位:百万円)

| | 前事業年度 (2023年3月31日) | 当第1四半期会計期間 (2023年6月30日) |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 現金預け金 | 925,965 | 1,057,134 |
| コールローン | 28,000 | 50,000 |
| 有価証券 | 122,324 | 126,847 |
| 貸出金 | 35,571 | 37,782 |
| 外国為替 | 0 | 0 |
| A T M仮払金 | 96,541 | 121,015 |
| その他資産 | 24,051 | 26,916 |
| 有形固定資産 | 22,317 | 23,311 |
| 無形固定資産 | 32,441 | 32,975 |
| 前払年金費用 | 728 | 771 |
| 繰延税金資産 | 1,161 | 1,017 |
| 貸倒引当金 | △1,409 | △1,743 |
| 資産の部合計 | 1,287,693 | 1,476,029 |
| 負債の部 | | |
| 預金 | 824,778 | 863,798 |
| 譲渡性預金 | 750 | 650 |
| コールマネー | 50,000 | 195,000 |
| 社債 | 85,000 | 85,000 |
| A T M仮受金 | 54,773 | 64,403 |
| その他負債 | 27,603 | 23,226 |
| 賞与引当金 | 529 | 858 |
| 株式給付引当金 | 631 | 673 |
| 負債の部合計 | 1,044,066 | 1,233,610 |
| 純資産の部 | | |
| 資本金 | 30,724 | 30,724 |
| 資本剰余金 | 30,724 | 30,724 |
| 利益剰余金 | 182,578 | 181,824 |
| 自己株式 | △900 | △1,616 |
| 株主資本合計 | 243,127 | 241,657 |
| その他有価証券評価差額金 | 500 | 761 |
| 評価・換算差額等合計 | 500 | 761 |
| 純資産の部合計 | 243,627 | 242,418 |
| 負債及び純資産の部合計 | 1,287,693 | 1,476,029 |

(2) 四半期損益計算書（単体）

第1四半期累計期間

（単位：百万円）

| | 前第1四半期累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年6月30日） | 当第1四半期累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日） |
|------------------|---|---|
| 経常収益 | 29,074 | 31,880 |
| 資金運用収益 | 1,108 | 1,421 |
| （うち貸出金利息） | 1,075 | 1,349 |
| （うち有価証券利息配当金） | 11 | 37 |
| 役務取引等収益 | 27,857 | 30,085 |
| （うちA T M受入手数料） | 25,489 | 27,497 |
| その他業務収益 | 59 | 12 |
| その他経常収益 | 49 | 361 |
| 経常費用 | 21,421 | 23,305 |
| 資金調達費用 | 122 | 64 |
| （うち預金利息） | 8 | 7 |
| 役務取引等費用 | 5,435 | 6,259 |
| （うちA T M設置支払手数料） | 4,253 | 4,382 |
| （うちA T M支払手数料） | 205 | 685 |
| 営業経費 | 15,529 | 16,646 |
| その他経常費用 | 333 | 334 |
| 経常利益 | 7,652 | 8,575 |
| 特別利益 | — | 200 |
| 関係会社株式売却益 | — | 200 |
| 特別損失 | 58 | 379 |
| 固定資産処分損 | 58 | 79 |
| その他の特別損失 | — | 299 |
| 税引前四半期純利益 | 7,594 | 8,395 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,318 | 2,634 |
| 法人税等調整額 | △4 | 28 |
| 法人税等合計 | 2,313 | 2,662 |
| 四半期純利益 | 5,280 | 5,732 |

2. 自己資本比率（国内基準）の状況

(1) 連結自己資本比率（国内基準）の状況

| | 2023年6月末 |
|----------------|----------|
| 連結自己資本比率（国内基準） | 45.90% |

| (参考) 2023年3月末 |
|---------------|
| 46.51% |

(2) 単体自己資本比率（国内基準）の状況

| | 2023年6月末 |
|----------------|----------|
| 単体自己資本比率（国内基準） | 51.43% |

| (参考) 2023年3月末 |
|---------------|
| 52.47% |